

おい自然園 自然観察会

秋の生きもののさがし



日 時 平成 28 年 10 月 1 日（土）午前 9 時 00 分～11 時 30 分

場 所 おおいゆめの里・四季の里

講 師 一寸木 肇 おおい自然園 園長

参加者 14人 サポーター 6人



今日は、雨が降っています。

けれども、雨だからこそ普段見られないものが見られるかもしれません。

雨ですべりやすくなっているので気をつけてくださいね。

それでは出発します。

美しい羽の模様 アゲハ



アゲハが、じっとしています。

手でさわっても動きません。

雨で飛べないのでしょうか。

よく観察してみましょう。

羽の模様がとてもきれいですね。

アゲハの羽の模様は、縁起のよいものとして昔からいろいろなものに使われました。

触覚の形はどうなっているでしょうか。

先が丸くなっていますね。



真珠のレース？水滴がついたクモの巣



クモの巣に水滴がついて、クモの巣のつくりがよくわかります。これも雨のお陰です。
このクモの巣はジョロウグモのものです。

巣を観察してみると、U字型（馬蹄形）に糸が張られていますね。

これがジョロウグモの巣の特徴です。

水滴が真珠のレースみたいできれいですね。



雨水を集める木の工夫



この木はシラカシです。

カシの材は、昔から弓矢の矢や天秤棒てんびんぼうに使われたり鋤の柄くわえに使われるなど、丈夫で固い材質の木です。

ところで、雨の日、木は雨水を集めていることを知っていますか。

木の幹が濡れていていますね。

雨水は、葉から枝に伝わり、それが木の幹に伝わります。こうして、木は根元に水を集めているのです。



糸はどこから出てくるの？



子どもたちが落ちている黒い実を見つけました。中に赤い種子が入っています。

これはコブシの種子です。





赤い種子を引っ張ると、糸が出てきました。

この糸はどこから出てきたのでしょうか？



この謎を解き明かすために、顕微鏡で糸を見てみました。

すると、糸はバネのような形のらせん状になっていました。

糸は赤い種子の中でバネのような形で入っていて、種子を引っ張ると糸が伸びたのですね。



キンモクセイの花はいいにおい



キンモクセイの花が咲いています・とてもいいにおいです。



ところで、キンモクセイの花びらは何枚で
しょうか？

1枚？ 4枚？

答えは両方正解です。

ちょっと見ると4枚ですが花びらは下の方
でつながっているの1枚とも言えます。

キンモクセイは、大井町の町の木に指定さ
れています。

また、上大井小学校の校章のデザインにも
なっていますね。

クリのいがを観察しよう



クリのいがが、たくさん落ちています。

いがは、触ると痛いですね。

ところで、クリのいがの生え方はどのよう
でしょうか。

- ①初めから枝分かれして生えている。
- ②初めから一本ずつ生えていてる。
- ③途中から枝分かれして生えている。





正解は、③の途中から枝分かれして生えている、です。面白いですね。



増えている外来種の花 マルバルコウソウ



畑の中にアサガオに似た赤い花がたくさん咲いています。

これは、マルバルコウソウという国外外来種です。

以前には大井町にはありませんでしたが、近年増えています。



白い不思議なものの正体は



地面から生えている白いものを見つけました。これは何でしょうか。
茎はありますが葉がないですね。
どこから栄養を取っているのでしょうか。

これは、アキノギンリョウソウという植物です。昔、キノコの仲間とわかれてユウレイタケと言われていたこともありました。



土の中の栄養やキノコの仲間から栄養をもらっています。
だからキノコに似ているのでしょうか。

木を触ってみよう



この木を触ってみてください。
突起があって、変わっていますね。

これはカラスザンショウで、ミカン仲間です。



食べないで！毒キノコ



10月の野山は、いろいろなキノコが見られます。

おいしく食べられるキノコもありますが、毒キノコもあります。

この、白いキノコはドクツルタケという毒キノコです。

特徴は、キノコの下の部分につぼがあり、また、柄につぼがあることです。

絶対に食べないでください。



今日あったことを新聞にかいてみよう



今日の観察会で印象に残ったことを新聞にまとめてみましょう。



素敵な作品ができました。